

SRSTマネージャ – SIP電話機がSRSTルータに登録されない

内容

[概要](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[説明](#)

[回避策](#)

概要

このドキュメントでは、SRST Managerによってプロビジョニングされた後、Session Initiation Protocol(SIP)電話がSurvivability Remote Site Telephony(SRST)ゲートウェイに登録されない場合の問題の解決策について説明します

問題

サイトがSRSTマネージャを使用してプロビジョニングされた後、SIP電話機はSRSTゲートウェイに登録されません。電話機を登録するには、管理者が手動でSRSTゲートウェイ設定の *id mac* を *id ip* に変更する必要があります。これは、電話機が異なるサブネットにある場合に特に発生します

解決方法

ステップ 1: ルータからすべての設定 (テレフォニーサービスと音声レジスタグローバル) をクリアします。

ステップ 2: Cisco Unified Communication Manager(CUCM)の管理にログインします

ステップ 3: [システム(System)] > [セキュリティ(Security)] > [電話セキュリティプロファイル (Phone Security Profile)]に移動し、[ダイジェスト認証の**有効化(Enable Digest Authentication)**]を**オンにします**

ステップ 4: CUCMで、各SIP電話機に対して、ユーザID = Device Name(MAC)アドレスを使用してユーザを作成し、ダイジェスト信用証明書= "Cisco"の形式でメディアアクセス制御(MAC)アドレスを作成します

ステップ 5: それぞれの電話機をそれぞれのユーザに関連付けます。[電話の設定(Phone setting)]ページで、[ダイジェストユーザフィールド(Digest User Field)]の各ユーザを選択します

手順 6: SRST Managerからサイトをプロビジョニングします

手順 7: ルータに移動し、

```
Voice register global
  authenticate register
  authenticate realm ccmsipline
```

ステップ 8： その他の手動設定は行わない

ステップ 9： ここで、電話機にフェールオーバーが発生し、ルータに登録されます

説明

SRSTマネージャの現在の設計に従う：

- 電話機がエンドユーザに接続されていない場合(電話機のプロパティの[オーナー(Owner)]フィールドのCUCM内)、SRST ManagerはMACアドレスをユーザ名として使用し、ルータ上で設定します。
- パスワードSRST Mangerでは、デフォルトで「Cisco」がプッシュされます。これは、パスワードがCUCMからフェッチされないためです。

回避策

- [phone configuration]ページの[Owner]と[Digest user]が同じであることを確認します。
- パスワードについては、SRSTルータの設定を手動で編集してCUCMに一致させるか、CUCMで作成されたすべてのユーザのダイジェストパスワードとして「Cisco」を指定します。